

第3章	工業の種類1	学習日 月 日	名前
-----	--------	------------	----

1. 繊維工業y

綿工業 … 植物の綿花を原料に綿製品を作る工業

アジアでは、従来から手工業で生産されていた。

18世紀 イギリスで(1)がおこり、大量生産大量消費が行われる。

・ イギリスの(2)の(3)が有名

現在 中国・インド・バングラデシュなど原料産出国・低賃金国が中心

羊毛工業 … 衣料原料としての羊毛は紀元前から存在

中世 ヨーロッパの(4)で発達。その後、イギリスの(5)が中心

現在 羊毛を輸入してアメリカ・イギリス・イタリアで発達。旧ソ連は自国で羊毛を産出し生産

絹工業 … 古代中国に始まる。「シルクロード」

日本にも古くに伝わるが、本格化するのは明治時代以降。昭和初期までは輸出の大半を占めていた。

化学繊維 … 1930年代の後半、アメリカのカローザスによって(6)発明

以後、ビニロン、ポリエステル、アクリルニトリルなどの合成繊維が発明される。現在では天然繊維をしのぐ勢い

生産統計

綿糸 … 1 中国(72.3%) 2 インド(7.6%) 3 パキスタン(6.3%)

生糸 … 1 中国(74.9%) 2 インド(14.1%) 3 ベトナム(4.0%)

綿織物 … 1 中国(32.5%) 2 インド(29.3%) 3 パキスタン(18.9%)

合成繊維 … 1 中国(69.4%) 2 インド(7.1%) 3 アメリカ(3.6%)



2. 鉄鋼業

かつては「7)とよばれた。

(8) (9) (10)が原料

※ コークス = 蒸し焼きにした石炭

高炉 → (銑鉄) → 転炉・電気炉 → (鉄鋼) → 連続鋳造設備 → 出荷

ストリップ・ミル … 長い帯状の鋼板を製造する連続圧延機

銑鉄を作るのが製銑部門、銑鉄から粗鋼などを作る製鋼部門、粗鋼を圧延する圧延部門からなる

① 石炭立地の例 … ドイツの(11)、アメリカの(12)

② 鉄鉱石立地の例 … ブラジルの(13)、かつてのフランスの(14)

③ 両方ともあったところ … イギリスの(15)

世界と日本の粗鋼生産量の長期推移

